

オーガニック検査員になる！

～2026 検査員養成講座開講～

オーガニック検査員になりたいと思う方、
制度に興味のある方、是非この機会にご参加ください



これからの農業は、どのように消費者に「信頼されるか」が求められます。
検査員には、生産現場と消費者との「信頼」を守り続けるための大変な役割があります。
「有機農業をする方々の応援団」の気持ちを根底に、適切な認証の運用を行なうためには、検査員の研鑽が大変重要な課題となります。
有機認証制度における検査員の養成講座を下記の内容で開催いたします。
有機検査員を目指したい方、制度に興味のある方のご参加をお待ちしております。

検査員養成講座 開催要項（有機農産物）

- 日 時 ① 基礎研修：2026年4月3日（金）4日（土）9:00～16:00
 ② 現地模擬検査：2026年4月10日（金）9:00～17:00
 ③ 最終研修：2026年4月11日（土）9:00～15:00

- 研修場所 ① リモート
 ② すがむら農園：当別町・ACCIS事務所
 ③ ACCIS事務所

- 参加費 120,000円（税込）

※講習会参加費、テキスト代

※交通費・宿泊費等は別途各自ご負担ください。

【お問い合わせ・お申込先】

〒060-0807

北海道札幌市北区北7条西6丁目2-34 SKビル7階 (株) ACCIS

TEL: 011-375-0123 FAX: 011-375-0193 E-Mail: top@accis.jp

ホームページ <https://www.accis.jp/>

検査員になるために —検査員養成講座のあらまし—

■ 検査員養成講座について

(株)ACCIS では、検査員養成講座を 2 年ぶりに開催することといたしました。

リモートでの基礎研修（2 日間）では、有機 JAS 制度の法律面について多くの時間を割くとともに、申請書類を元にして書類審査報告書を作成し、内部規程を読み解きながら改善指摘事項を検討するなど、リモートではありますが、ワーク形式での実習を交えて講習を行います。（1 日目は宿題もあります）

実際の有機圃場での模擬検査では、有機農場のご協力を得て、模擬検査に基づいて検査報告書を作成する実習を行います。

そして 4 日目は、検査員が最終的に判断しなければならない不適合の特定について、現役検査員と参加者とともに検証していきましょう。

実際に有機 JAS 制度の検査員として登録するためには、検査員養成講座修了の他に、農産物の研究・生産・指導などの専門分野での実務経験年数が「学歴・経験年数の要件」として求められますが、検査員養成講座の受講そのものは、有機農業に興味のある方ならどなたでも受け付けています。

また、受講後には、合格テストがあります。検査員への「採用」のためには、即戦力が求められており、その一助となることを目指します。

有機 JAS 認証の検査員として活躍する方だけでなく、生産農家に有機農業の実践指導をするなど、有機農業・有機 JAS 認証についてより深く理解したいという方も、この検査員養成講座をご受講いただけます。

有機 JAS 制度が円滑に運営され、公平で公正な認証制度として利用されるためには、適切なスキルをもった検査員の活躍が必要です。

この機会に「オーガニック」を支える応援団のひとりとして、検査員養成講座へのご参加をご検討下さい。



主な講習内容

1 日目 9 : 00-16 : 00	<リモート> 検査員の役割、JAS 法、有機 JAS 制度、認証の区分、有機 JAS 規格と認証、認証の技術的基準 格付とは
2 日目 9 : 00-16 : 00	<リモート> 申請書類の読み方、内部規程と書類審査、報告書の理解、実地検査の準備
3 日目 9 : 00-16 : 00	<現地対面：札幌・石狩> 開始ミーティングの意味と練習、模擬実習(有機農場にて) 検査報告書と判定との関係、検査報告書の書き方
4 日目 9 : 00-15 : 00	<対面：札幌> 不適合の検討、提出物の確認